

令和4年度 日本保育協会 全国研修大会 開催要項

【開催趣旨】

『こども家庭庁とこれからの保育政策～こどもまんなか社会の実現に向けて』

2023年4月に子ども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が新たにスタートします。

今、そしてこれからの子どもたちのために、こども家庭庁がスタートする意義を改めて確認すると共に、「こどもまんなか社会」に私たち保育現場が期待されている役割、私たち保育現場がこども家庭庁に期待することを相互に考えていきます。

なお、本大会では例年「全国理事長・所長研修会」で実施をしていた永年勤続保育者表彰式も行います。

主催：社会福祉法人 日本保育協会

日時：令和4年10月27日(木) 10時15分～17時00分(開場9時45分)

参加方法：会場参加／オンライン参加

〈会場参加〉

定員：200名

会場：大崎ブライツコアホール（東京都品川区北品川5丁目 5-15 大崎ブライツコア 3F）

〈会場案内図〉

▶ JR大崎駅・りんかい線大崎駅より徒歩5分



〈オンライン参加〉 Zoom ウェビナーによるオンライン配信

対象：日本保育協会会員施設の施設長・保育者／自治体担当職員等保育関係者

参加費：8,000円（会場参加・オンライン参加どちらも同料金となります。）

【タイムスケジュール】

時間	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
日程		30 45	15 30 50	50	30		20 35		50
10月27日(木)		受付	開会式 表彰式	基調講演	休憩	パネルディスカッション	休憩	シンポジウム	閉会式



研修プログラム

○開会式 (10時15分～10時30分)

主催者挨拶 大谷 泰夫 (日本保育協会 理事長)

○永年勤続保育者表彰式 (10時30分～10時50分)

○基調講演 (10時50分～11時50分)

『こどもまんなか社会の実現に向けて —子どもの権利を基盤として—』

講師：末富 芳 氏 (日本大学文理学部教育学科 教授)



末富 芳 (すえとみ かおり)

1974年、山口県生まれ。京都大学教育学部卒業。同大学院教育学博士課程単位取得退学。

博士 (学術・神戸大学大学院)。内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議構成員、文部科学省中央教育審議会委員、経済産業省産業構造審議会教育イノベーション小委員会委員等を歴任。

専門は教育行政学、教育財政学。主著に『子育て罰「親子に冷たい日本」を変えるには』(光文社新書・桜井啓太氏との共著)、『教育費の政治経済学』(勁草書房)など。

○パネルディスカッション (13時00分～14時20分)

『地域における保育の現状と課題とこれから』

◆パネリスト

藤山小百合 氏 (日本保育協会評議員・女性部副部長/熊本県・おひさまリリー保育園園長)

菊地 幹 氏 (日本保育協会青年部副部長/東京都・東京児童協会事務局次長)

竹内 勝哉 氏 (日本保育協会理事/長野県・幼保連携型認定こども園あそびの森あきわ園長)

◆コーディネーター

池本 美香 氏 (日本総合研究所 上席主任研究員)



研修プログラム

○シンポジウム（14時35分～16時50分）※途中15分休憩あり

『こども家庭庁とこれからの保育政策』

◆冒頭メッセージ

自見 はなこ 氏（自由民主党 参議院議員）

『こども家庭庁創設に向けて』



自見 はなこ（じみ はなこ）

1976年、長崎県生まれ。東海大学医学部医学科卒業。

東京大学医学部小児科入局・同付属病院小児科等、小児医療の臨床経験を経て、2016年参議院議員選挙比例区（全国区）当選。

2020年より党少子化対策特別委員会幹事、党青少年健全育成推進調査会事務局次長、2021年より党社会保障制度調査会幹事、党「こども・若者」輝く未来創造本部事務局次長等を務める。

◆シンポジスト

渡辺由美子 氏（内閣官房内閣審議官・こども家庭庁設立準備室長）

伊澤 昭治 氏（日本保育協会評議員／神奈川県・五反田保育園園長）

大谷 泰夫（日本保育協会 理事長）

◆コーディネーター

榊原 智子 氏（恵泉女学園大学客員教授／ジャーナリスト）

○閉会式（16時50分～17時00分）

川鍋 慎一（日本保育協会 常務理事）

●参加申込みについて

本大会は『会場にご来場いただく会場参加』と『ライブ配信をご視聴いただくオンライン参加』の2つの参加スタイルをご用意しております。なお、大会終了後の再配信は当日の参加スタイルを問わず、すべての方がご利用いただけます。以下をご確認いただき、期日までにお申込みくださいますようお願いいたします。

※『会場参加』をご選択された方は、当日のライブ配信をご視聴いただけるURLもお送りいたします。同園の職員の方のご視聴や、当日ご来場いただけない場合などにお使いください。

申込み方法等	<ul style="list-style-type: none"> ■参加申込みは日本保育協会ホームページの「研修事業」>「大会事業」>「令和4年度全国研修大会」よりお申込み手続きを行ってください。 https://www.nippo.or.jp/learn/tabid266.html ※参加スタイルによって申込み時のボタンが異なりますのでご注意ください。 会場参加 …「会場参加」の申込みボタンからお申込みください。 オンライン参加 …「オンライン参加」の申込みボタンからお申し込みください。 ■お申込み締切日：2022年9月26日(月) 17時00分まで ■お申込み完了後、登録いただいたメールアドレス宛に参加登録完了のご案内をお送りします。 注1：申込後、30分以内に申込完了メールが届かない場合には、日本保育協会にご連絡ください。 注2：お使いのパソコン・スマートフォン等の設定でメールの受信拒否設定をされている方は、「@nippo.or.jp」ドメインからのメールが受信できるようにあらかじめ設定をお願いいたします。 ■お申込み後の変更・キャンセルは日本保育協会までご連絡ください。
参加費の振込等	<ul style="list-style-type: none"> ■参加登録完了のご案内後、払込票を郵送いたします。期日までにお振込みください。 ■参加費振込後のキャンセルについては返金対応いたしかねますのでご了承ください。 ■領収証につきましては、原則お振込みの控えをもって代えさせていただきます。
留意事項	<p>【会場参加の方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■宿泊や交通・昼食については参加費に含まれていません。ご希望の方には旅行代理店を通じてご宿泊とお弁当のあっせんを行います。参加登録完了後にメールでご案内をお送りいたします。 ■研修会場内は、飲食可能です。同施設内や近隣には飲食店・コンビニがあります。 ■新型コロナウイルス感染予防のため下記の対策にご協力をお願いいたします。 <ul style="list-style-type: none"> ・特別なご事情がある方を除き、マスクを着用できない方のご入場はご遠慮いただきます。フクチン接種済みの方もマスクのご着用をお願いいたします。 ・こまめな手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします。 ・ご来場の際に健康チェック表をご記入いただき、検温を行います。結果によっては会場へのご入場をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、ご入場いただけなかった場合にはオンラインでのご参加に切り替えていただけますようお願いいたします。 ■次に該当する方はご来場なさらずにオンラインでのご参加をお願いいたします。 <ul style="list-style-type: none"> ・37.5度以上、または平熱と比べて高い発熱がある方 ・咳、喉の痛み等の症状がある方 ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方 ・来場日から2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴がある方 ■天災地変等により、交通機関のサービス提供の中止、官公庁等の命令があった場合（緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の発令等を含む）、その他の事由が生じた場合、安全かつ円滑な会場での実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいと主催者が判断した際には、事前にご参加の方にご連絡の上、オンラインでの参加をお願いさせていただきますのであらかじめご了承ください。 <p>【会場参加・オンライン参加 共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大会資料は会場参加の方には当日会場にて配布、オンライン参加の方にはご登録いただいた送付先へ事前にご郵送いたします。 ■主催者の責に帰すべき事由により当初の日程どおりの研修会の実施が不可能になったときは、参加費を返金いたします。
問い合わせ先	<p>社会福祉法人日本保育協会 研修部 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル6階 TEL：03-3222-2115(受付時間：9時～17時) E-mail：kensyu@nippo.or.jp</p>